

目次

センター長ご挨拶	1
各部署からの報告 (A棟・B棟・C棟)	2
各部署からの報告 (通所)	3
ほのぼの祭	
お知らせ情報 (訪問看護ステーションえーる)	4



横浜療育医療センター
〒241-0014
神奈川県横浜市旭区市沢町557-2
TEL045-352-6551/FAX045-352-9241
<http://www.jyuuiryouikukai.or.jp/yokoryo/home.html>

横療自慢の散歩みち



センター長ご挨拶



皆さん、こんにちは。今年着任4年目を迎えるセンター長の甲斐です。
早いもので今年もあっという間に1月が終わってしまいました。光陰矢の如し、歳月人を待たず、月日に関守なし、もういくつ寝るとお正月って感じですね。

さて、年の初めに毎年センター長は障害児者福祉・医療について思いを巡らせるわけですが、今年は今後横療でも取り入れていこうと勉強会が発足したACPについて考えました。ACPとは「Advance Care Planning（アドバンス・ケア・プランニング）」の略で、厚労省の定義では「今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス」とされています。愛称は「人生会議」です。名称を聞いてもピンときませんが、一言で言うと、「本人の価値観や人生の目標、将来の医療に対する希望などを、その人と関わる人達が理解して共有し合う過程」となります。ACPには2つの側面があり、ひとつは「重い病気や障害があるときに、患者自身の価値、目標、好みなどを実際に受ける医療やケアに反映させること」、ふたつめは「自分が意思決定できなくなったためのために、自分に代わって意思決定を行う信用できる人を選ぶこと」です。そして初めの方針が最後まで続くのではなく、状態が変わったら繰り返し話し合ってその時に本人が一番大切にしていることに基づいて新たな意思決定をすることになります。

重症心身障害を持つ方々に対して、ACPをどのように導入していくかは、検討が始まったばかりで手探りの状態です。横療でも全職員がまだ十分にはACPを理解できていないことや、利用者さん本人が一番大切にしていることを把握することの困難さ、本人と保護者の意向が同じであるかの判断の困難さ、など問題は山ほどあります。しかし普段から利用者さんの表情や発汗のわずかな変化から気持ちを読み取る事ができる横療のスタッフなら、必ず上手にやっていけると信じています。是非皆さんと一緒に実行していきたいと思っています。

近年、世の中では「分断」や「排他」、「差別」の流れが少しずつ広がっているように感じています。しかし私たち人間にはお互いに連帯し、協調し、融和することで社会を安定化させ、守ってきた長い歴史があります。誰もがそこに居るだけで人の繋がりの中で社会に参加し、緻密なネットワークを築いているのだと思います。いつも感じるままに笑ったり泣いたり怒ったりしながら、この一年を元気に過ごしていきましょう。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



センター長 甲斐 純夫

A棟



太陽がサンサンと降り注ぐ中、日傘と帽子をかぶって散歩へ行きました。暑かったな～でも、楽しかった～♪♪♪

活動でバックしました。お肌ツヤツヤになりました。

A棟では天気の良い日はセンターの周りを散歩したり外出してクラシック音楽を聞きに行ったり、実習生と絵を描いたりなど色々な活動をしています。そろそろ春になるとセンターの散歩道は桜をはじめ、お花でいっぱいになります。是非、見に来てくださいね。



実習生さんと一緒に絵を描きました。エントランスに貼ってます。見てくださいね。

自由活動で好きなクラシック音楽を聞きにご家族と共に、リラックスされました。

クリスマス会



Merry Xmas!
一発芸も披露したよ!



特別にケーキを食べました!



B棟

B棟は昨年古希を迎えられた利用者さんもあり、元気いっぱいの棟です。夏にはすいか割り、ハロウィンやクリスマス会で楽しみました。

さんぽ



散歩みちのベンチで ☺

天気の良い日に皆さんでベンチに座って記念写真
オヤツも外で食べました ♪

<ぶらっと外出>

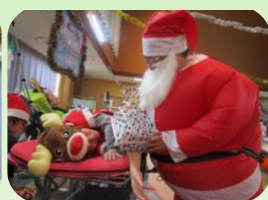


「今日はお天気も良い」「体調もバッチリ」そんな日は「ぶらっと」出掛けよう!!
近隣への散歩や好きなドライブを、いつでも気軽に楽しみたい! そんな思いから、C棟では「ぶらっと外出」を行っています。思いが叶って笑顔も素敵です。

C棟

<♪クリスマス今年もやってきた♪>

メリークリスマス! 12月18日に、少し早めにサンタさんが来てくれました。
当日は素敵な歌声や演奏・タップダンスも楽しみ楽しいひとときを過ごしました。



通所

2018通所クリスマスコンサート

今年は、12月18日、19日の2日間
通所でクリスマスコンサートが
開催されました！

18日は、毎年恒例の二俣川教会の方による
クリスマスコンサート♪
楽団による素適な演奏と歌に、
利用者さんと職員が
一つになって楽しみました。

19日は、シンガーソングライターの
大督さんをお招きして
クリスマススペシャルライブ♪
普段中々聞く機会のない、プロの方の
歌と演奏に酔いしれたひと時でした。
この日のために、活動時間でウェルカム
準備を利用者さんと一緒に行いました！



ほのぼの祭



2018年9月22日、待ちに待ったほのぼの
祭が開催されました。
横浜療育医療センターが人で溢れ大変盛
況でした。



小雨がばらつく時間もありましたが、利
用者さんもいつもと違う環境に笑顔が溢
れとても楽しんでいるようでした。
大道芸、歌唱ショーといったイベントで
会場が温まり、最後に行われたビンゴ大
会では声がセンター外にも響きわたるほ
どの盛り上がりを見せ、盛りだくさんの
内容で職員としてとても充実した時間と
なりました。



訪問看護ステーション

えーる

えーるについて



こんにちは。私たちは、訪問看護ステーションえーるです。

えーるは2015年夏に開設され、地域にお住いの障害をお持ちの方を対象に、現在4名の看護師で訪問させていただいています。医師の指示のもと、必要時ハビリスタッフの同行訪問も行っています。えーるをご利用いただいている利用者さんの多くは、医療的ケアがあり、体調管理のご相談や呼吸管理の他、入浴等の清潔ケア、排泄ケア、食事介助、送迎時支援、留守番サービス等を行っています。重症心身障害児者施設である横療で勤務して得た知識・技術を、地域社会のニーズに少しでも還元していけたらと思います。スタッフ同士で協力して頑張っています。ちょっとしたご家族の不安や悩みに対し、ご自宅でご相談に乗ることでご本人・ご家族が住み慣れた地域でこれからも安心して生活ができるように、笑顔で「えーる」を送りたいと思います。 週間スケジュールに合わせての訪問や、月1回からでも、訪問可能です。訪問時間は、30分～90分/回になります。訪問看護について、ご興味のある方、ご相談してみたい方は、下記へ遠慮なくご連絡ください。不在時は、横療相談室にご相談できます。

えーるTEL 045-351-7515 FAX045-352-6639 ✉ yell@yokoryo.jp

ボランティア大募集！！

あなたとの出会い、そして笑顔を待っています♪♪

<活動内容♪>

- ・日常生活のお手伝い（ドライヤー・お裁縫・部屋の飾りつけ）
- ・散歩、楽器演奏、読み聞かせ、石鹸作り など。

<活動場所♪>

社会福祉法人 十愛療育会
重症心身障害児（者）施設 横浜療育医療センター
〒241-0014 横浜市旭区市沢町557-2

<活動時間♪>

9：30～15：00の間なら何時間でも！！

《お申込み・お問い合わせ》

横浜療育医療センター 担当：藤塚
(平日9：00～17：00)
☎ 045 (352) 6551



【交通のご案内】

- ① 相鉄線和田町駅より
相鉄バス（浜19）
「新桜ヶ丘団地」行「県公社住宅前」下車 徒歩2分
- ② 相鉄線二俣川駅南口より
相鉄バス（旭6）
「左近山第6」行または「東戸塚西口」行
「左近山第6」下車 徒歩6分
- ③ JR 東戸塚駅西口より
相鉄バス（旭6）
「二俣川駅」行「新桜ヶ丘保育園」下車 徒歩5分

編集後記

昨年も色々ありました。秋には横療最大のイベントである「ほのぼの祭」があり、たくさんのイベントや出店があり、みんなで楽しみました。10月にはハロウィーン、12月にはクリスマス、そしてお正月と楽しいことがいっぱい。これからも笑顔の絶えない施設にしたいと思います。(LY)



社会福祉法人 十愛療育会

ロゴの意味：オキザリスの花（花ことばは、輝く心、母の優しさ、和）がモチーフです。黄色い花は障害のあるご本人を、ピンクの花は母の優しさを、左右の三つ葉は、医療と福祉を、オレンジの輪は、それを包む温かい社会を意味しています。

社会福祉法人十愛療育会 横浜療育医療センター
〒241-0014 神奈川県横浜市旭区市沢町557-2
TEL：045-352-6551 FAX：045-352-9241

発行責任者：甲斐 純夫（センター長）
編集：広報委員会
発行日：平成31年2月